

#1 ソフトウェアテストの位置づけ



- プロダクト、プロセスの側面……etc

- 技法、Tool、マネジメント、……etc

いろいろありますが、

- 人の側面

- 職業人として働く環境はどのような？

- この先、10年を考えると

もっと明るい職業・職場にしたい！！



- 風変りな人々
- 大人のアスペルガー症候群 : 俗称アスペ
- 技術者にはその傾向あり

- 問題は、IT業界の労働形態から人々が

集団アスペ症候群に陥ること

集団アスペ症候群

相手の心の状態を想像するのが苦手な集団

自分の世界に閉じこもって仕事をする

しかし、これは大きなリスク

どうすれば良いの



■放置してはいけない⇒ 個人のスキル、競争が悪影響

■あるべき姿： スキルとしての社会性を高める

■良い方法は、良い職場、良いチームを経験する

JaSST08でご披露

一つのアプローチ

■PS(パートナー満足)に関する研究

■測る：PS調査 実践する：チームビルディング

■育成する：セミナー、チームビルディング合宿

#2 品質に対する考え方



■今まで

仕様通りに作られているか？

テスト、テスト……

- ネジ、釘など部品に対する品質
- 装置やシステムでは力不足

■これから

例えば、テスト・ドライバー

兆候を見つけ、分析、評価する

- 環境を含め、システムの挙動を評価する

挙動をテストする



- 今までのテスト(発注したソフトの品質?)
- 仕様通りに作り確認する
 - 適切な構造と分割
 - 適切なテスト技法
- この方法で解決する
- 新たな課題は挙動のテスト(評価)は、これに加え

複雑なシステムの挙動を評価する



- 新たな手法が求められる
- 例えば、製品評価100万台、10年分の負荷
 - シミュレータが必要
 - そのデータ開発(実機と同じであることを証明)
 - システムの挙動を観測し解析
- 未成熟な分野
 - この先10年で大きな企業差が生ずる

